

令和7年度 長野商業高等学校 定時制 学校評価表

学校教育目標		重点目標(中長期目標)	
<p>大事なのは今までのあなたじゃなく、これからのあなた。個々のペースに応じたカリキュラムを構築し、社会的に自立した人間を育成する。</p> <p>このため、次の目標を定める。</p> <p>1 学ぶ意欲と主体的に取り組む姿勢</p> <p>2 充実した学びの場の構築</p> <p>3 自分らしく生きる人間の育成</p>		<p>1 基礎学力の定着と、個々の興味・関心・適性等に応じた教育活動の展開。</p> <p>2 単位制教育の特徴である個々のペースで学べるカリキュラムの構築</p> <p>3 暴力・いじめのない安全・安心な学校作りを推進する。</p>	
		<p>今年度の重点目標</p> <p>○自らの力を信じて挑戦し続け、未来を創造していく生徒の育成</p>	
		<p>①一人ひとりのニーズをもとに、生徒の自立と成長を支援する職員チームとしての個別支援の充実。</p>	
		<p>②ICT機器などを利用した自ら学ぶ授業と、個別指導・単位認定に向けた補習授業を行い、生徒が達成感を持つことができるよう丁寧な学習指導の充実。</p> <p>③生徒の目標や一歩踏み出す力を支援し、個々の特性を配慮した探究活動・進路学習の充実。</p>	
分掌	評価項目	評価の観点	
学習指導	学習意欲の喚起	<p>○生徒の実態に基づく授業改善と工夫(UD化等)ができたか。</p> <p>○ICT機器などを活用し、一人ひとりの学力や適性に応じた指導がなされたか。</p>	
	商業科目や各種検定で資格取得数や受験者数の増加	<p>○各種検定や資格取得に向けた呼びかけや支援が行われた。</p> <p>○各種検定に少しでも多くの生徒が挑戦しようとしたか。</p> <p>○資格検定合格者が増加したか。</p>	
	シラバスに沿った計画的な授業展開	○シラバスに沿った計画的な授業展開がされたか。	
	キャリア教育計画の実践	○「総合的探究の時間」を中心として、各教科を連携させたキャリア教育を実践できたか。	
	進路指導	個々の特質に応じたきめ細やかな進路指導	○進学・就職試験のマニュアルを作成し、説明会を通して、平等に周知して進めることができたか。
			○選考開始に間に合う生徒には早めの指導をし、様々な事情で遅れが生じた生徒にも係と担任が協力して、卒業まで粘り強く指導を続けることができたか。
○職業安定所など外部機関と連携をとり、就職支援ができたか。			
特別支援	コミュニケーション能力の向上	○一人ひとりの個性を受け入れ、対人関係能力や協調性を高める関わりができたか。	
	生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育支援の実践	○「困難さ」を職員全体で共有し、担任や特別支援委員会が中心となって支援が行えたか。	
		○支援が必要な生徒(発達障害等)について個別の支援計画を作成し、具体的な支援や合理的な配慮ができたか。	
		○関係機関と連携した教育活動を実践できたか。	
生徒支援	学校生活における公共マナーの向上	○公共マナー遵守への呼びかけや指導がしっかりと行われたか。	
		○上下履きの区別、入室時のあいさつの徹底ができたか。	
		○喫煙に対する意識向上や防止に効果がみられたか。	
	交通ルール遵守と交通マナーの指導	○自転車・バイク等に乗る際に交通ルールを遵守しているか、また交通マナーが身についているか。	
	人権を尊重できる生徒の育成と安全・安心な学校づくり	○登校時の指導や校外の巡視等により、安全・安心な学校づくりが推進できたか。	
「アセス」の実施	○「アセス」の結果をもとに面談等を充実させ、個々の問題を把握し、対処できたか。		